

# 第6回名寄市総合計画審議会顛末

日時：平成30年7月18日（水） 18時30分～20時30分

場所：名寄市立大学121中講義室

## 1 開 会

中村総務部長開会

## 2 会長挨拶

定木会長挨拶

## 3 議 事

(1) 総合計画中期基本計画について

[資料1]

事務局

★前回の審議会でのご意見等をもとに修正した事項を確認

[資料2]

事務局

★基本目標Ⅲ・Ⅴを主要施策ごとに中期基本計画(案)を説明

「主要施策」Ⅴ-3 高等学校教育の充実の主な成果指標の基準値の修正

高校生資格取得支援者人数 116人 → 166人に修正

○委員からの質問・意見

委員

「主要施策」Ⅲ-7消費生活の安定について、セミナー・講座の参加者数が増えるだけで消費者被害やトラブルの減少に結びつかないのではないか。アンケートなど含めて検証できる指標等考えはあるのか。

事務局

セミナー・講座の参加者数だけでは図りきれないかもしれないが、相談件数が少なくなれば被害件数も少ない状況になると考えている。高齢者をターゲットにした犯罪がなかなか減ってこない状況であるため、注意喚起・情報発信を行い、自己防衛に努めて頂き何かあれば相談できる体制を整えていきたい。

委員

「主要施策」Ⅲ-9都市環境の整備について、公園の長寿命化に関わりまちづくり懇談会や町内会長の懇談会などで要望がだされている公園遊具の整備はどのくらい進むのか？

事務局

1カ所の遊具を更新するためには500万円程度費用がかかるが、国の補助事業を活用して今年も5カ所で実施することとなっている。来年以降も計画的に更新を行い、計画期間内に25ある全ての公園で遊具更新を行いたい。

委員

〔主要施策〕Ⅲ-10上水道の整備について、住宅の水圧が弱い。冬は大丈夫だが、水道の凍結が心配。水流が強くなる方法はあるのか。

事務局

名寄市の水道の圧力は4kgくらいかかっている。これは穴を開けると40m飛び出るくらいだが家によって状況は違うので不安でしたら、連絡いただくか、公務店に見てもらうことをお勧めします。個人宅の問題か市の水道の問題かは調べてみないとわからない。不安があればご相談いただきたい。

委員

〔主要施策〕Ⅲ-13地域公共交通について、高齢者の事故が増え免許返納を推奨されているなか、JRとバスだけでは市内の移動が不便である。買い物難民などにならないように、民間タクシーなどを活用した小回りがきく交通の活用含め、今後検討をお願いしたい。

事務局

タクシーを含め地域公共交通全体に関わる計画の策定に向け、地域公共交通活性化協議会の中で交通手段の確保、路線バスがない空白地帯をどう補完していくか議論している。いただいた意見は協議会の中で議論したい。

委員

〔主要施策〕Ⅴ-1幼児教育の充実について、市内の保育園の待機児童はいるのか。保育士不足の話は聞くが、不足している保育士の数は把握しているのか。保育士の処遇改善を検討できないか。市立病院は24時間保育体制が整っているのか。

事務局

4月1日現在の待機児童は0人。しかし、市に届け出ていない潜在的な人数は把握していない。保育士の処遇改善については保育所等の運営資金である施設型給付費の中に保育士の処遇改善を図るための加算があり、昨年度からさらに増えたので各園において処遇改善

を図っている。公立保育所では臨時職員の昇給制度の創設、休暇制度など、少しずつ改善を図っている。不足している保育士の数は、国の基準に基づき入所児童数に応じて必要な保育士数は確保している。市立病院の院内保育所では24時間保育を行っている。

#### 4 そ の 他

事務局

- ・次回審議会日程(8月9日(木)18時30分～ よろ一な開催)

#### 5 閉 会

定木会長閉会

#### [会議資料]

資料1 中期基本計画(案) 差し替え(Ⅱ-7、Ⅳ-1、Ⅴ-1)

資料2-1 中期基本計画(案) 第5回資料として送付済み